

高崎信用金庫 健康経営宣言

1. 目的

高崎信用金庫は、「健康経営」という視点のもと、これまで以上に健康増進活動を推進していくため「高崎信用金庫 健康経営宣言」を制定致しました。

職員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に取り組む「健康経営」を推進し、職員一人ひとりの健康意識向上のため、組織一丸となり取り組んでいきます。

2. 健康経営宣言

高崎信用金庫 健康経営宣言

(平成29年10月6日制定)

当金庫は地域金融機関として、地域社会・地域経済を活性化するための活動に積極的に取り組んでいます。

地域の皆さまに親しまれ、信頼され、必要とされる「たかしん」であり続けるためには、活動する職員自身が心身ともに健康で、明るく生き活きと働くことが必要不可欠であると考えています。

当金庫は職員の健康を重要な経営資源であるとの考えに基づいて、職員とその家族に対して、今まで以上に健康保持・増進に対する取組みを積極的に行い、組織の活性化と活力ある職場づくりを推進し、引き続き地域社会とともに発展していくことを宣言いたします。

3. 主な取組項目

○職場環境の整備

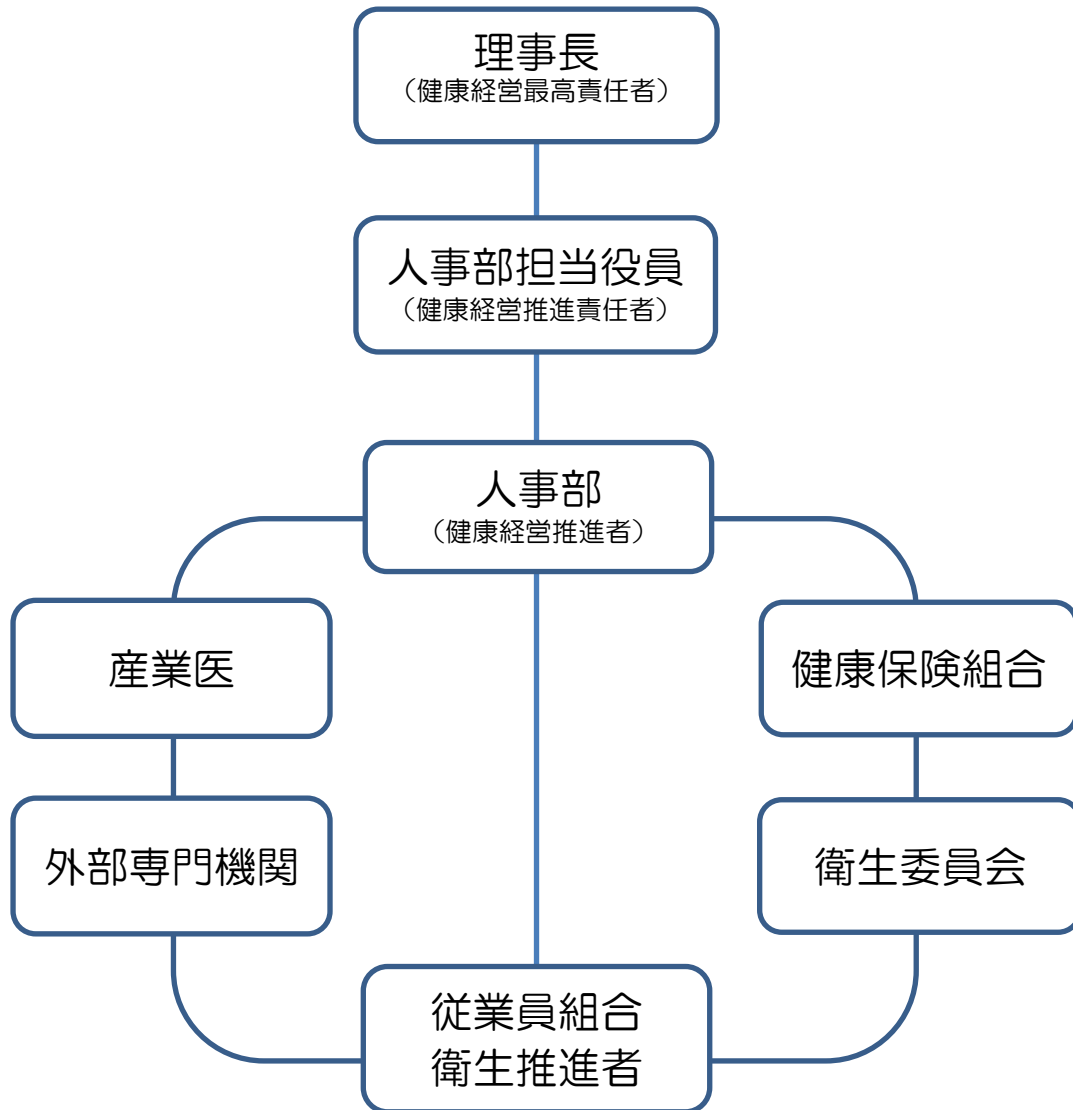
職員が生き活きと働くことができる快適な職場環境の整備を通じて健康の確保を図る

○健康課題の把握と職員の健康増進活動

健康保険組合と連携し、データ分析の実施やコラボヘルス事業の推進等を通じて自己の健康保持・増進を図る

○産業医・専門機関等と連携したメンタルヘルスケア体制の充実

4. 健康経営推進体制



当金庫は職員の健康は重要な経営資源である（人材＝人財）という考えのもと、産業医、健康保険組合、従業員組合等と連携して、健康経営に取り組みます。

5. 健康課題と施策内容

○生活習慣病対策

- ・定期健康診断および人間ドックの完全実施と再検査の徹底
- ・北関東しんきん健康保険組合と連携した健康増進活動の推進

○受動喫煙防止および喫煙率低下に向けた取組み

- ・「敷地内禁煙」および「就業時間内禁煙」の実施
- ・北関東しんきん健康保険組合の「オンライン禁煙外来プログラム」への参加勧奨

○メンタルヘルスキアの推進

- ・セルフケア意識の向上およびラインケアの強化
- ・ストレスチェックの実施と集団分析結果を踏まえた職場環境の改善
- ・職場内におけるコミュニケーションの更なる充実

○ワークライフバランスの推進

- ・所定外労働時間の削減を図るため、月2回全部店一斉「ノー残業デー」および月3回以上部店単位の「ノー残業デー」を実施する
- ・有給休暇の取得促進

6. 目標・実績数値

	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	実績	目標	実績	目標
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
精密検査受診率	73.7%	100.0%	78.7%	100.0%
適正体重維持者率	64.1%	64%以上	64.1%	64%以上
喫煙率	19.6%	18.0%	19.0%	18.0%
ストレスチェック実施率	97.7%	98.0%	99.0%	99.0%
平均残業時間	5.0時間	6.0時間	6.4時間	6.0時間
有給休暇取得率	57.4%	65.0%	62.8%	65.0%